

施設案内

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12/29～1/3)
保守点検期間等

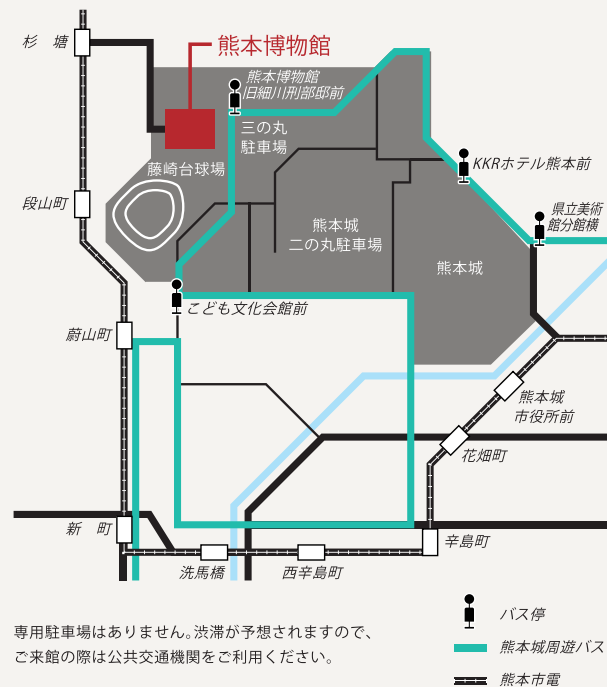
入場料	個人	団体(30名以上)	年間入場券
一般	400円	320円	1000円
大学生・高校生	300円	240円	750円
中学生以下	200円	160円	500円

※プラネタリウムは別途観覧料が必要です。
※幼児、市内小中学生は無料(名札か生徒手帳所持者)、
障害者手帳または65歳以上の熊本市民で証明書をお持ちの方の入場料は無料です。

交通アクセス バス—「交通センター」または「市役所前」下車、徒歩15分
熊本城周遊バス(しろめぐりん)で
「博物館・旧細川刑部邸前」下車

市電—「杉塘」下車、徒歩5分

駐車場—専用駐車場はありません。
近隣の三の丸駐車場(有料)等をご利用ください。



専用駐車場はありません。渋滞が予想されますので、
ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

バス停
熊本城周遊バス
熊本市電

資料紹介&くまはく新キャラクター



宝暦13年銘鯨瓦
(熊本城頭彰会)

常設展示室1階では、熊本城頭彰会より寄託されている鯨瓦を展示しています。鯨瓦とは、建物を雷や火事などの災害から守るためのおまじないとして設置されたもので、現在でも日本家屋の屋根などに見られます。

この鯨瓦の尾びれ部分裏側には、宝暦13年(1763)9月の刻銘とともに、「小山瓦師 勘次郎」という製作者を示す銘文が刻まれています。この「小山」は現在の熊本市東区小山一带にあたり、同地で製作された瓦は益城町の土山瓦とともに、江戸時代を通して熊本城などの瓦に使われました。ちなみに、側面に開けられている穴(左右合計4か所)は、鯨の胸びれなどを取り付けるためのものです。平成28年熊本地震後、新たに復元された鯨瓦はこの宝暦13年銘鯨瓦をモデルとして製作されています。

熊本博物館の新たなキャラクター『しゃちべえ』は、この鯨瓦をもとに誕生しました。これから、リニューアルした博物館の魅力や情報を、この勇ましくも愛嬌あるしゃちべえがみなさんにたっぷりお届けしていきます!

くまはく新キャラクター
ひごの見張り番

しゃちべえ



12月1日(土) 13時 リニューアルオープン

熊本博物館
KUMAMOTO CITY MUSEUM

2018年11月

■館内紹介

■企画展案内

リニューアルオープン記念展

■プラネタリウム情報

12月からのプラネタリウム投映番組

■施設案内

■資料紹介&くまはく新キャラクター



肥後の見張り番
しゃちべえ

熊本博物館
KUMAMOTO CITY MUSEUM

くまはく NEWS LETTER Vol.1
発行 熊本博物館
〒860-0007 熊本県熊本市中央区古京町3-2
TEL.096-324-3500 FAX.096-351-4257
kumamoto-city-museum.jp



2015年7月から全館休館していた熊本博物館が12月1日、いよいよオープンします。以前よりも広くなった常設展示室は、展示内容を一新し、たくさんの資料により熊本の歴史や自然について幅広く紹介しています。皆さんに楽しんでいただくためのイベント等を開催できる実験・工作室なども新設しました。多くの方に親しまれる魅力ある博物館を目指して、様々な活動を行って行きます。新たな学びの場、体験の場としてぜひご来館・ご活用ください。

館内紹介

新しくなった館内を一部紹介！
テーマは『未来へつなぐ熊本の記憶』

1階 常設展示室
『熊本の歴史と文化の由来をさぐる』

国指定重要文化財「才園古墳出土品」と、熊本城天守閣内より移設した「細川家舟屋形」の展示をしています。また、熊本で人々の生活が始まった旧石器時代から加藤氏・細川氏の治世を経て、近現代に至るまでの歴史と文化について紹介しています。



2階 常設展示室
『熊本の自然にひそむ魅力と不思議に気づく』

地質展示エリアでは、県内最古の岩石から現在まで5億年におよぶ熊本の大地の歴史を化石や岩石とともに紹介しており、巨大なコウガゾウの全身骨格標本を間近に見上げることができます。生物展示エリアでは、多様性豊かな江津湖を再現したジオラマを中心に、動物のはく製標本やまるで生花のような植物の標本など、身近に見られる生きものを展示しています。



2階 県市連携展示室

熊本県博物館ネットワークセンターが誇る約64万点のコレクションのうち、選りすぐりの標本を多数展示しています。

屋外展示

SLや岩石などを展示しています。



1階 実験・工作室



毎月開催！ 子ども科学・ものづくり教室
実験や工作を通して楽しく活動しながら、科学の原理や技術などについて学ぶことができます。

12月は毎週開催します！日時や応募方法など詳しくは市政だよりまたは熊本博物館ホームページでご確認ください。

企画展案内

リニューアルオープン記念展
『記憶を未来につなぐ博物館』

当館には、長い年月をかけて収集・保存され受け継がれてきた、たくさんの資料が収蔵されています。それらは、昔の人々の生活や暮らし、当時の自然環境などを知るうえでの重要な手がかりです。今回は、リニューアルオープンを記念して、当館に収蔵されている資料を中心に、近年新たに寄贈された資料や貴重なコレクション、初公開の資料、さらに平成28年熊本地震に関する展示も行います。熊本の地に蓄積されてきた「記憶」を「未来」に「つなぐ」展示会です。ぜひ、ご覧ください。



期間：2018年12月1日（土）～2019年4月7日（日）
会場：特別展示室1・2・3

プラネタリウム案内

休館に伴い、休止していたプラネタリウムも再開です！360度のプラネタリウムドームに投映される美しい星空や迫力ある映像を当日夜の星空解説とともにゆっくりとお楽しみください。

【一般投映】

火星～その先の宇宙 スペースエクスプロア
2018年12月1日（土）～2019年4月14日（日）
火星移住への人類の挑戦を軸に、占星術の時代から地動説の確立までの天文学の発展の歴史や、天文学での発見が宇宙開発にどのように活かされているのかを描いたサイエンス作品です。

【ファミリーアワー】

キラキラ森のなかまたち
～まほうのモーフくん～
こぐまのコロタンの住むキラキラ森に、迷子の宇宙人ピピカちゃんが登場！ピピカちゃんを家族のもとへ送り届けるため、コロタンと仲間たちは魔法の毛布に乗って宇宙へ飛び出します。小さなお子様も一緒に楽しめる番組です。

	個人	団体(30名以上)
一般	200円	160円
大学生・高校生	150円	120円
中学生以下	100円	80円

※観覧には、入場料と観覧料が必要です。